

講義名:	数的処理 I A-①	講義時間数: 32時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	小童 望未・中藤 帆波	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心・グループワークによる演習あり		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験)	実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	追試日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能 授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合あり		
講義概要:	公務員試験において必要とされる基礎学力(計算力・論理的判断力・読解力)を鍛える		
到達目標:	基本的な計算を迅速、正確に処理でき、文章から計算式を組み立て解答を示すことができる。 難解な問題に対し、粘り強くアプローチし解決することができる。 チームでの教え合いを通して、コミュニケーション能力、献身的な姿勢を身に着ける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	ガイダンス(数的処理の勉強のやり方)		
2回目	対比(授業プリントによる講義、演習)		
3回目	対比(授業プリントによる講義、演習)		
4回目	対比(授業プリントによる講義、演習)		
5回目	対比(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト、テスト直し		
6回目	食塩水(授業プリントによる講義、演習)		
7回目	食塩水(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト、テスト直し		
8回目	食塩水(グループによりチーム学習)		
9回目	食塩水(グループによりチーム学習)		
10回目	食塩水(授業プリントによる講義、演習)		
11回目	食塩水(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト、テスト直し		
12回目	仕事算(授業プリントによる講義、演習)		
13回目	仕事算(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト、テスト直し		
14回目	仕事算(グループによるチーム学習)		
15回目	仕事算(グループによるチーム学習)+確認テスト、テスト直し		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	数的処理 I A-②	講義時間数: 30時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	小童 望未・中藤 帆波	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心・グループワークによる演習あり		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	追試日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能 授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合あり		
講義概要:	公務員試験において必要とされる基礎学力(計算力・論理的判断力・読解力)を鍛える		
到達目標:	基本的な計算を迅速、正確に処理でき、文章から計算式を組み立て解答を示すことができる。 難解な問題に対し、粘り強くアプローチし解決することができる。 チームでの教え合いを通して、コミュニケーション能力、献身的な姿勢を身に着ける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	割合(授業プリントによる講義、演習)		
2回目	割合(授業プリントによる講義、演習)		
3回目	割合(授業プリントによる講義、演習)		
4回目	割合分野の確認テスト+テスト直し		
5回目	速さ【基礎】(授業プリントによる講義、演習)		
6回目	速さ【基礎】(授業プリントによる講義、演習)		
7回目	速さ【基礎】(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
8回目	速さ【旅人算】(授業プリントによる講義、演習)		
9回目	速さ【旅人算】(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
10回目	速さ【通過算】(授業プリントによる講義、演習)		
11回目	速さ【通過算】(授業プリントによる講義、演習)		
12回目	速さ【通過算】(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
13回目	速さ【流水算】(授業プリントによる講義、演習)		
14回目	速さ【流水算】(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
15回目	単位認定試験		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	課題処理 I A-①	講義時間数: 32時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	服部 成志・中藤 帆波	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心・グループワークによる演習有り		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	試験日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能 授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合有り		
講義概要:	公務員試験において必要とされる基礎学力(計算力・論理的判断力・読解力)を鍛える		
到達目標:	問題を解くプロセスが、仕事を進めていくプロセスとにしているため、どのような段取りを進めればいいのかなどを 推理し完成させるための判断を身につける。チームでの教え合いを通して、コミュニケーション力、献身的な 考え方を身につける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	対応関係(授業プリントによる講義、演習)		
2回目	対応関係(授業プリントによる講義、演習)		
3回目	対応関係(授業プリントによる講義、演習)		
4回目	対応関係分野の確認テスト+テスト直し		
5回目	試合と勝敗(授業プリントによる講義、演習)		
6回目	試合と勝敗(授業プリントによる講義、演習)		
7回目	試合と勝敗(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
8回目	順位・順序1(授業プリントによる講義、演習)		
9回目	順位・順序1(授業プリントによる講義、演習)		
10回目	順位・順序1(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
11回目	順位・順序2(授業プリントによる講義、演習)		
12回目	順位・順序2(授業プリントによる講義、演習)		
13回目	順位・順序3(授業プリントによる講義、演習)		
14回目	順位・順序2(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
15回目	単位認定試験対策(プリントによる復習)		
16回目	単位認定試験		
授業教材等:	オリジナルプリント、公務員ゼミナール(判断推理)		

講義名:	課題処理 I A-②	講義時間数: 34時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	服部 成志・中藤 帆波	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心・グループワークによる演習有り		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	試験日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能.授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合有り		
講義概要:	公務員試験において必要とされる基礎学力(計算力・論理的判断力・読解力)を鍛える		
到達目標:	問題を解くプロセスが、仕事を進めていくプロセスとにしているため、どのような段取りを進めればいいのかなどを推理し完成させるための判断を身につける。チームでの教え合いを通して、コミュニケーション力、献身的な考え方を身につける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	位置関係(授業プリントによる講義、演習)		
2回目	位置関係(授業プリントによる講義、演習)		
3回目	位置関係(授業プリントによる講義、演習)		
4回目	位置関係(授業プリントによる講義、演習)		
5回目	位置関係(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
6回目	方位(授業プリントによる講義、演習)		
7回目	方位(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
8回目	命題(授業プリントによる講義、演習)		
9回目	命題(授業プリントによる講義、演習)		
10回目	命題(授業プリントによる講義、演習)		
11回目	命題(授業プリントによる講義、演習)		
12回目	命題(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
13回目	道順(授業プリントによる講義、演習)		
14回目	道順(授業プリントによる講義、演習)		
15回目	道順(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
16回目	単位認定試験対策(プリントによる復習)		
17回目	単位認定試験		
授業教材等:	オリジナルプリント、公務員ゼミナール(判断推理)		

講義名:	政治経済 I A-①	講義時間数: 32時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	岡崎 良美・小童 望未	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	試験日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能 授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合有り		
講義概要:	公務員試験科目である政治経済について学習する。 オリジナル教材を使用し、講義と課題演習によりトレーニングする。		
到達目標:	政治経済に関する基礎知識を身につけ、日本及び世界のニュースに対する自らの意見をもつ。 難解な問題に対し、粘り強くアプローチし解決することができる。 チームでの教え合いを通して、コミュニケーション力、献身的な考え方を身につける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション(授業の進め方、勉強方法について)		
2回目	大日本帝国憲法と日本国憲法①		
3回目	大日本帝国憲法と日本国憲法②		
4回目	大日本帝国憲法と日本国憲法③		
5回目	大日本帝国憲法と日本国憲法 確認テスト、基本的人権①		
6回目	基本的人権②		
7回目	基本的人権③		
8回目	基本的人権④		
9回目	基本的人権 確認テスト 受給曲線①		
10回目	受給曲線②		
11回目	受給曲線③		
12回目	受給曲線 確認テスト、市場経済①		
13回目	市場経済②		
14回目	市場経済③		
15回目	市場経済 確認テスト		
16回目	第1回単位認定試験		
教材等:	オリジナルテキスト		

講義名:	政治経済ⅠA-②	講義時間数: 30時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	岡崎 良美・小童 望未	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	試験日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能 授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合有り		
講義概要:	公務員試験科目である政治経済について学習する。 オリジナル教材を使用し、講義と課題演習によりトレーニングする。		
到達目標:	政治経済に関する基礎知識を身につけ、日本及び世界のニュースに対する自らの意見をもつ。 難解な問題に対し、粘り強くアプローチし解決することができる。 チームでの教え合いを通して、コミュニケーション力、献身的な考え方を身につける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	国会①		
2回目	国会②		
3回目	国会③		
4回目	国会④		
5回目	国会 確認テスト、内閣①		
6回目	内閣②		
7回目	内閣③		
8回目	内閣 確認テスト、裁判所①		
9回目	裁判所②		
10回目	裁判所③		
11回目	裁判所 確認テスト、国民所得①		
12回目	国民所得②		
13回目	国民所得 確認テスト、景気変動①		
14回目	景気変動②		
15回目	景気変動 確認テスト		
	第2回単位認定試験		
教材等:	オリジナルテキスト		

講義名:	SPI試験対策 I A	講義時間数: 16時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	中藤 帆波・平岡 成一	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義及び演習		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:なし
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	試験日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能 授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合有り		
講義概要:	テキストに沿って演習問題を進める。		
到達目標:	採用試験にSPIを導入する自治体が増えてきていることから、SPI試験を実施する自治体にも対応できる基礎力を身に付ける。また、教え合いの時間を設け、ただ時間内に解くだけでなく復習を徹底することにより、各分野の解き方を着実に身に付ける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	問題演習①		
2回目	問題演習②		
3回目	問題演習③		
4回目	問題演習④		
5回目	問題演習⑤		
6回目	問題演習⑥		
7回目	問題演習⑦		
8回目	単位認定試験		
授業教材等:	基礎から学ぶSPIベーシック問題集/実務教育出版		

講義名:	模擬試験 I A-①	講義時間数:	63時間	受講コース名:	公務員ビジネス
担当:	小童 望未・中藤 帆波	単位数:	4単位	学年:	1年
講義形式:	演習形式			実施時期:	2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	なし				
備考:	7/29(木)、7/30(金)にかけて総合模試(本番の試験を想定したもの)を行う。面接の評価は学科教員の面接による。				
講義概要:	公務員試験の教養模擬試験(45問、100分、マークシート方式)および適性試験(120問、20分、マークシート方式)を行う。				
到達目標:	公務員試験受験に向けて実践的な訓練を積む。 学生が目標を持ち、計画的に目標達成する習慣を作るとともに復習を含めた学習習慣を作る。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	適性試験、教養模擬試験(第1回)	17回目	適性試験、教養模擬試験(第17回)		
2回目	適性試験、教養模擬試験(第2回)	18回目	適性試験、教養模擬試験(第18回)		
3回目	適性試験、教養模擬試験(第3回)	19回目	適性試験、教養模擬試験(第19回)		
4回目	適性試験、教養模擬試験(第4回)	20回目	適性試験、教養模擬試験(第20回)		
5回目	適性試験、教養模擬試験(第5回)	21回目	適性試験、教養模擬試験(第21回)		
6回目	適性試験、教養模擬試験(第6回)	22回目			
7回目	適性試験、教養模擬試験(第7回)	23回目			
8回目	適性試験、教養模擬試験(第8回)	24回目			
9回目	適性試験、教養模擬試験(第9回)	25回目			
10回目	適性試験、教養模擬試験(第10回)	26回目			
11回目	適性試験、教養模擬試験(第11回)	27回目			
12回目	適性試験、教養模擬試験(第12回)	28回目			
13回目	適性試験、教養模擬試験(第13回)	29回目			
14回目	適性試験、教養模擬試験(第14回)	30回目			
15回目	適性試験、教養模擬試験(第15回)	31回目			
16回目	適性試験、教養模擬試験(第16回)	32回目			
授業教材等:					

講義名:	体育 I A-①	講義時間数: 48時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	服部 成志	単位数: 3単位	学年: 1年
講義形式:	グループワークによる演習・実技		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験突破に向け体力の向上を図る。スポーツクラブと提携しインストラクターから美と健康についての指導もいただき生きるための継続的な体力を育てる。 		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験で項目にある種目の体力向上を図り、試験突破を目指す。 ・社会人となった時に必要な体力やストレス解消法を身につける。 ・外部の施設を使用させていただく中でルール・マナーを身につける。 ・自らの行動を振り返り、改善ポイントを自ら探し出すことができる。 		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1~2回目	外部施設へ伺いオリエンテーション		
3~14回目	施設を利用して体力向上を図る		
15回目	第1回体力テストを実施		
16~24回目	施設を利用して体力向上を図る		
授業教材等:	体育館、スポーツクラブ		

講義名:	業界研究 I A-①	講義時間数:	48時間	受講コース名:	公務員ビジネス
担当:	岡崎 良美	単位数:	3単位	学年:	1年
講義形式:	実技・実習中心			実施時期:	2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	無し				
備考:					
講義概要:	希望する官庁、企業およびその業界について研究し、職業知識を深めると同時に自身の職業観、就職後のビジョンについて考え、資料を作成し発表する。				
到達目標:	目指す業界、職業について正しい知識を身につけ、現状を理解したうえで自身のビジョンをもつ。 業界の特性や求められる資質を理解する。 SDGs(持続可能な開発目標)、AIが業界に与える影響について考えて理解を深める。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	オリエンテーション	13回目	業界研究・プレゼン資料作成		
2回目	テーマ設定・行動計画	14回目	業界研究・プレゼン資料作成		
3回目	業界研究・プレゼン資料作成	15回目	業界研究・プレゼン資料作成		
4回目	業界研究・プレゼン資料作成	16回目	業界研究・プレゼン資料作成		
5回目	業界研究・プレゼン資料作成	17回目	業界研究・プレゼン資料作成		
6回目	業界研究・プレゼン資料作成	18回目	業界研究・プレゼン資料作成		
7回目	業界研究・プレゼン資料作成	19回目	業界研究・プレゼン資料作成		
8回目	業界研究・プレゼン資料作成	20回目	最終発表①		
9回目	中間発表①	21回目	最終発表②		
10回目	中間発表②	22回目	最終発表③		
11回目	中間発表②	23回目	最終発表④		
12回目	業界研究・プレゼン資料作成	24回目	最終発表⑤		
授業教材等:					

講義名:	社会貢献 I A-①	講義時間数: 16時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	服部 成志 他	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	実習形式		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	SDGsについて考え、今私たちにできることは何か。取り組んでいる企業へ訪問したり、調べ学習を通して学び、プレゼン発表を行い共有、ブラッシュアップをして次につなげていく。		
到達目標:	SDGs(持続可能な到達目標)を学ぶことによって、社会の流れや動きを知る。社会で生きる一人の大人として自覚と責任を持ち行動で表せるようになること。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション		
2回目	活動意義について グループディスカッションなど		
3回目	活動計画作成		
4~6回目	活動予定、発表資料作成		
7~13回目	活動実施、発表資料作成、企業アポイント、訪問など		
14回目	クラス内発表プレゼン		
15回目	全体発表プレゼン		
16回目	まとめ、研鑽		
授業教材等:	プリント、PC(パワーポイントなど)		

講義名:	セルフマネジメント I A-①	講義時間数: 77時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	小童 望未・岡崎 良美	単位数: 5単位	学年: 1年
講義形式:	演習形式(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験・提出物等ではなく、出席率を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他 朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和、伝達事項、朝テスト、スピーチ		
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	一般知能実践 I A-①	講義時間数: 30時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	小童・服部・岡崎	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	演習形式(課題演習)		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(課題提出による提出点)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:	なし		
講義概要:	課題処理、数的処理、政治経済の主要3科目について、毎月過去問や演習型の課題を課し、採点・直しをさせた状態で提出させる。		
到達目標:	自学自習の学習習慣を身につけさせる。 計画的に演習に取り組み、期日までに目標を達成させる計画性を学ばせる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	数的処理の演習問題		
2回目	数的処理の演習問題		
3回目	数的処理の演習問題		
4回目	数的処理の演習問題		
5回目	数的処理の演習問題		
6回目	課題処理の演習問題		
7回目	課題処理の演習問題		
8回目	課題処理の演習問題		
9回目	課題処理の演習問題		
10回目	課題処理の演習問題		
11回目	政治経済の演習問題		
12回目	政治経済の演習問題		
13回目	政治経済の演習問題		
14回目	政治経済の演習問題		
15回目	政治経済の演習問題		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	NIE I A-①	講義時間数: 15時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	小童 望未・岡崎 良美	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	演習(課題提出型)		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(課題提出による提出点)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:			
講義概要:	新聞の記事を読み、その内容に関する所感を記入することで、基本的な文章の読解、構成力を身に着けさせる。		
到達目標:	基本的な文章の読解力、文章作成・構成力を身につけさせる。 一般的な社会時事を自分で読み解き、自ら関心を持って調べる能力を育成する。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	新聞の読解及び所感の記入		
授業教材等:			

講義名:	学科研修 I A	講義時間数: 32時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	小童 望未・岡崎 良美	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	演習(グループワーク中心)		実施時期: 2021年度 通年
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:	なし		
講義概要:	公務員学科学生として、公務員試験に合格し、その先で活躍する人財になるための日々の在り方について考える。年3回、高校の恩師に向け近況報告書を作成・送付する。		
到達目標:	チームでの教え合いを通して、コミュニケーション力、献身的な考え方を身に着ける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	学科研修(セルフマネジメントとは)		
2回目	学科研修(在り方とやり方)		
3回目	学科研修(NIEの書き方、テスト)		
4回目	学科研修(学科内ケーススタディ)		
5回目	履修状況報告書の作成①		
6回目	学科総点検①		
7回目	履修状況報告書の作成②		
8回目	履修状況報告書の作成③		
9回目	学科総点検②		
授業教材等:			

講義名:	公務員研究 I A	講義時間数: 15時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	小童 望未・岡崎 良美	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	演習(外部講師が一部を担当)		実施時期: 2021年度 通年
認定方法:	その他(発表内容・出席等を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定) ※演習担当者評価を参考とし、内部講師が最終評価を行う		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:	防衛省・自衛隊: 自衛隊岡山地方協力本部と連携		
講義概要:	現職公務員から職種や業務の内容、業務を通じたさまざまな体験・経験を聞き、公務の本質について考える材料をインプットする。 他者とのディスカッションを通して、「公務員としてどうあるべきか」を考え、言語化していく。 防災講話・応急救護演習を受講し、自助・共助・公助の精神を身につける。		
到達目標:	公務に携わる人間としての心構えを学び、将来の業務にあたる上での考え方・姿勢を確立するための経験を積む。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	現職公務員講話(公務とは、国防とは、国民にとって公務員の存在とは)・座談会		
2回目	グループディスカッション		
3回目	発表資料作成①		
4回目	発表資料作成①		
5回目	発表会		
6回目	防災講義・演習(応急救護演習他)		
選択	駐屯地・基地見学、乗務体験等 ※成績上位者・希望者等が参加		
授業教材等:	AED体験キット他		

講義名:	数的処理 I A-③	講義時間数:	44時間	受講コース名:	公務員ビジネス
担当:	小童 望未・中藤 帆波	単位数:	2単位	学年:	1年
講義形式:	座学型講義中心・グループワークによる演習あり			実施時期:	2021年度 通年
認定方法:	認定試験(筆記試験)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:	追試日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能 授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合あり				
講義概要:	公務員試験において必要とされる基礎学力(計算力・論理的判断力・読解力)を鍛える				
到達目標:	基本的な計算を迅速、正確に処理でき、文章から計算式を組み立て解答を示すことができる。 難解な問題に対し、粘り強くアプローチし解決することができる。 チームでの教え合いを通して、コミュニケーション能力、献身的な姿勢を身に着ける。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	速さ【時計算】(授業プリントによる講義、演習)	12回目	場合の数(授業プリントによる講義、演習)		
2回目	速さ【時計算】(授業プリントによる講義、演習)	13回目	場合の数(授業プリントによる講義、演習)		
3回目	速さ【時計算】(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト、テスト直し	14回目	場合の数(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト、直し		
4回目	速さ総合演習(演習形式)	15回目	確率(授業プリントによる講義、演習)		
5回目	速さ総合演習(演習形式)	16回目	確率(授業プリントによる講義、演習)		
6回目	場合の数(授業プリントによる講義、演習)	17回目	確率(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト、直し		
7回目	場合の数(授業プリントによる講義、演習)	18回目	確率(授業プリントによる講義、演習)		
8回目	場合の数(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト、直し	19回目	確率(授業プリントによる講義、演習)		
9回目	場合の数(授業プリントによる講義、演習)	20回目	確率(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト、直し		
10回目	場合の数(授業プリントによる講義、演習)	21回目	確率(授業プリントによる講義、演習)		
11回目	場合の数(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト、直し	22回目	単位認定試験		
授業教材等:	オリジナルプリント				

講義名:	課題処理 I A-③	講義時間数: 26時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	服部 成志・中藤 帆波	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心・グループワークによる演習有り		実施時期: 2021年度 通年
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	試験日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能 授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合有り		
講義概要:	公務員試験において必要とされる基礎学力(計算力・論理的判断力・読解力)を鍛える		
到達目標:	問題を解くプロセスが、仕事を進めていくプロセスとにしているため、どのような段取りを進めればいいのかなどを 推理し完成させるための判断を身につける。チームでの教え合いを通して、コミュニケーション力、献身的な 考え方を身につける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	平面図形(授業プリントによる講義、演習)		
2回目	平面図形(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
3回目	立体図形(授業プリントによる講義、演習)		
4回目	立体図形(授業プリントによる講義、演習)		
5回目	立体図形(授業プリントによる講義、演習)		
6回目	立体図形(授業プリントによる講義、演習)		
7回目	立体図形(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
8回目	サイコロ(授業プリントによる講義、演習)		
9回目	サイコロ(授業プリントによる講義、演習)		
10回目	サイコロ(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
11回目	単位認定試験対策(プリントによる復習)		
12回目	単位認定試験		
授業教材等:	オリジナルプリント、公務員ゼミナール(判断推理)		

講義名:	政治経済ⅠA-③	講義時間数:	32時間	受講コース名:	公務員ビジネス
担当:	岡崎 良美・小童 望未	単位数:	2単位	学年:	1年
講義形式:	座学型講義中心			実施時期:	2021年度 通年
認定方法:	認定試験(筆記試験)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:	試験日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能 授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合有り				
講義概要:	公務員試験科目である政治経済について学習する。 オリジナル教材を使用し、講義と課題演習によりトレーニングする。				
到達目標:	政治経済に関する基礎知識を身につけ、日本及び世界のニュースに対する自らの意見をもつ。 難解な問題に対し、粘り強くアプローチし解決することができる。 チームでの教え合いを通して、コミュニケーション力、献身的な考え方を身につける。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	金融政策①				
2回目	金融政策②				
3回目	金融政策③				
4回目	金融政策 確認テスト				
5回目	地方自治①				
6回目	地方自治②				
7回目	地方自治③				
8回目	地方自治 確認テスト				
9回目	財政政策①				
10回目	財政政策②				
11回目	財政政策③				
12回目	財政政策④				
13回目	財政政策 確認テスト				
14回目	政治の諸問題①				
15回目	政治の諸問題②				
16回目	第3回単位認定試験				
教材等:	オリジナルテキスト				

講義名:	就職プログラム I	講義時間数: 32時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	小童 望未	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心・グループワークによる演習あり		実施時期: 2021年度 通年
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:	実際の企業訪問に関しては1月より2週間かけて随時実施する。必ずしも『就職プログラム』の時間内で受け入れが可能かは先方企業の予定優先となるため、時間外での活動を認める。		
講義概要:	前期は卒業生や民間企業で活躍する社会人を招き、講話の形で学生たちに社会で働くうえで必要なことを伝える。また、就職対策として、書類の作成などについても指導する。後期は自ら企業に訪問し、訪問先で得た経験をプレゼンテーションの形で発表する。		
到達目標:	社会人の話を聞き、学生自身が今、何をしなければならないか目標設定を行い、目標達成に向けて行動を起こさせる。 就職活動に向け、様々な価値観に触れることで視野を広げ、多くの経験を積む。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	ハローワーク講話		
2回目	卒業生講話		
3回目	履歴その書き方講座		
4回目	卒業生講話		
5回目	学内合同企業説明会		
6回目	卒業生講話		
7回目	卒業生講話		
8回目	ハローワーク講話(面接対策)		
9回目	民間企業訪問にむけたチーム顔合わせ(動機付けを含む)		
10回目	事前企業調べ、質問事項作成		
11回目	お礼状作成レクチャー、事前企業調べ		
12回目	プレゼンテーション作成		
13回目	プレゼンテーション作成		
14回目	プレゼンテーション発表		
15回目	プレゼンテーション発表		
16回目	プレゼンテーション発表		
授業教材等:			

講義名:	セルフマネジメント I A-②	講義時間数: 39時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	小童 望未・岡崎 良美	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	演習形式(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験・提出物等ではなく、出席率を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他 朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和、伝達事項、朝テスト、スピーチ		
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	セルフマネジメント I A-③	講義時間数: 31時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	小童 望未・岡崎 良美	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	演習形式(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験・提出物等ではなく、出席率を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他 朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和、伝達事項、朝テスト、スピーチ		
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	模擬試験 I A-②	講義時間数: 45時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	小童 望未・中藤 帆波	単位数: 3単位	学年: 1年
講義形式:	演習形式		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:			
講義概要:	公務員試験の教養模擬試験(45問、100分、マークシート方式)および適性試験(120問、20分、マークシート方式)を行う。		
到達目標:	公務員試験受験に向けて実践的な訓練を積む。 学生が目標を持ち、計画的に目標達成する習慣を作るとともに復習を含めた学習習慣を作る。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	適性試験、教養模擬試験(第1回)		
2回目	適性試験、教養模擬試験(第2回)		
3回目	適性試験、教養模擬試験(第3回)		
4回目	適性試験、教養模擬試験(第4回)		
5回目	適性試験、教養模擬試験(第5回)		
6回目	適性試験、教養模擬試験(第6回)		
7回目	適性試験、教養模擬試験(第7回)		
8回目	適性試験、教養模擬試験(第8回)		
9回目	適性試験、教養模擬試験(第9回)		
10回目	適性試験、教養模擬試験(第10回)		
11回目	適性試験、教養模擬試験(第11回)		
12回目	適性試験、教養模擬試験(第12回)		
13回目	適性試験、教養模擬試験(第13回)		
14回目	適性試験、教養模擬試験(第14回)		
15回目	適性試験、教養模擬試験(第15回)		
授業教材等:			

講義名:	検定対策 I A	講義時間数: 34時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	小童 望未・岡崎 良美	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	演習・実技・実習		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:			
講義概要:	卒業必須資格である、Microsoft Office Specialist Excel 2016、ビジネス能力検定ジョブパス3級、ニュース時事能力検定3級、日本漢字能力検定3級の取得を目指し、パワーポイントを使った講義及び過去問等の演習問題を用いて検定対策を行う。		
到達目標:	Microsoft Office Specialist Excel 2016、ビジネス能力検定ジョブパス3級、ニュース時事能力検定3級、日本漢字能力検定3級を取得できるレベルの知識を身につける。 また、知識を応用し日常生活で生かすことができるようになる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	検定対策(ニュース、漢字検定①)演習		
2回目	検定対策(MOS①)演習		
3回目	検定対策(ジョブパス①)講義、演習		
4回目	検定対策(MOS②)演習		
5回目	検定対策(ニュース、漢字検定②)演習		
6回目	検定対策(MOS③)演習		
7回目	検定対策(ジョブパス②)講義、演習		
8回目	検定対策(MOS④)演習		
9回目	検定対策(ニュース、漢字検定③)演習		
10回目	検定対策(ジョブパス③)講義、演習		
11回目	検定対策(MOS⑤)演習		
12回目	検定対策(ジョブパス④)講義、演習		
13回目	検定対策(MOS⑥)演習		
14回目	検定対策(ジョブパス⑤)演習		
15回目	検定対策(MOS⑦)演習		
16回目	検定対策(ニュース、漢字検定④)演習		
17回目	検定対策(MOS⑧)演習		
授業教材等:	MOS攻略問題集Excel2016、ビジネス能力検定ジョブパス3級公式試験問題集・公式テキスト		

講義名:	体育 I A-②	講義時間数:	34時間	受講コース名:	公務員ビジネス
担当:	服部 成志	単位数:	2単位	学年:	1年
講義形式:	グループワークによる演習・実技			実施時期:	2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	無し				
備考:					
講義概要:	・公務員試験突破に向け体力の向上を図る。スポーツクラブと提携しインストラクターから美と健康についての指導もいただき生きるための継続的な体力を育てる。				
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験で項目にある種目の体力向上を図り、試験突破を目指す。 ・社会人となった時に必要な体力やストレス解消法を身につける。 ・外部の施設を使用させていただく中でルール・マナーを身につける。 ・自らの行動を振り返り、改善ポイントを自ら探し出すことができる。 				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1~14回目	施設を利用して体力向上を図る				
15回目	第2回体力テストを実施				
16~17回目	施設を利用して体力向上を図る				
授業教材等:	体育館、スポーツクラブ				

講義名:	業界研究 I A-②	講義時間数:	34時間	受講コース名:	公務員ビジネス
担当:	岡崎 良美	単位数:	2単位	学年:	1年
講義形式:	実技・実習中心			実施時期:	2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	無し				
備考:					
講義概要:	希望する官庁、企業およびその業界について研究し、職業知識を深めると同時に自身の職業観、就職後のビジョンについて考える。				
到達目標:	目指す業界、職業について正しい知識を身につけ、現状を理解したうえで自身のビジョンをもつ。 業界の特性や求められる資質を理解する。 SDGs(持続可能な開発目標)、AIが業界に与える影響について考えて理解を深める。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	オリエンテーション				
2回目	テーマ設定・行動計画				
3回目	業界研究・プレゼン資料作成				
4回目	業界研究・プレゼン資料作成				
5回目	業界研究・プレゼン資料作成				
6回目	官庁訪問準備				
7回目	中間発表①				
8回目	中間発表②				
9回目	業界研究・プレゼン資料作成				
10回目	業界研究・プレゼン資料作成				
11回目	業界研究・プレゼン資料作成				
12回目	業界研究・プレゼン資料作成				
13回目	業界研究・プレゼン資料作成				
14回目	最終発表①				
15回目	最終発表②				
16回目	最終発表③				
17回目	最終発表④				
授業教材等:	体育館、スポーツクラブ				

講義名:	社会貢献 I A-②	講義時間数: 24時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	服部 成志 他	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	実習形式		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	自分たちが出来る社会貢献とはなにか、を考え実行する。学内外で奉仕活動やボランティア活動を実践する(小学校・中学校・幼稚園・介護施設・観光地・近隣施設など)		
到達目標:	我々は地域に生かされている。そのような感謝の心を育み、感謝の心を表現できるようになる。働くとは何か、人の役に立つとはどういうことか を体験を通して学び、実際に働いて世の中に貢献していくことを真剣に考えられる人となる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション		
2回目	活動意義について グループディスカッションなど		
3回目	活動計画作成		
4回目	活動予定、発表資料作成		
5回目	活動予定、発表資料作成		
6回目	活動予定、発表資料作成		
7回目	活動予定、発表資料作成		
8回目	活動予定、発表資料作成		
9回目	活動予定、発表資料作成		
10回目	クラス内発表プレゼン		
11回目	全体発表プレゼン		
12回目	まとめ、研鑽		
授業教材等:	プリント、PC(パワーポイントなど)		

講義名:	自然科学・人文科学 I A-①	講義時間数: 15時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	平岡 成一・小童 望未	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心・グループワークによる演習あり		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	試験日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能		
講義概要:	公務員試験で出題される自然系科目(生物・物理・科学・地学)及び人文系科目(日本史・世界史・地理)について学ぶ。		
到達目標:	世界の自然地理や各国の基本的知識を身につけ、公務員試験だけではなく一般常識的な基礎知識を学ぶ。 自然に属するもろもろの対象を取り扱い、その法則性を明らかにするだけでなく、一般常識的な基礎知識を学ぶ。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	自然科学(物理:速度と距離):授業プリントによる講義		
2回目	人文科学(地理:地形):授業プリントによる講義		
3回目	自然科学(化学:化学反応と量)		
4回目	人文科学(地理:地形):授業プリントによる講義+演習問題		
5回目	自然科学(地学:地球と地震):授業プリントによる講義		
6回目	人文科学(地理:気候):授業プリントによる講義		
7回目	自然科学(生物:生命の連続):授業プリントによる講義		
8回目	単位認定試験		
授業教材等:			

講義名:	自然科学・人文科学 I A-②	講義時間数: 16時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	平岡 成一・小童 望未	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心・グループワークによる演習あり		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	試験日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能		
講義概要:	公務員試験で出題される自然系科目(生物・物理・科学・地学)及び人文系科目(日本史・世界史・地理)について学ぶ。		
到達目標:	世界の自然地理や各国の基本的知識を身につけ、公務員試験だけではなく一般常識的な基礎知識を学ぶ。 自然に属するものどもの対象を取り扱い、その法則性を明らかにするだけでなく、一般常識的な基礎知識を学ぶ。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	自然科学(物理:ニュートンの運動の法則):授業プリントによる講義		
2回目	人文科学(地理:地形):授業プリントによる講義		
3回目	自然科学(物理:エネルギー保存の法則):授業プリントによる講義		
4回目	人文科学(地理:地形):授業プリントによる講義+演習問題		
5回目	自然科学(化学:化学結合):授業プリントによる講義		
6回目	人文科学(地理:気候):授業プリントによる講義		
7回目	自然科学(生物:ヒトの体内環境):授業プリントによる講義		
8回目	単位認定試験		
授業教材等:			

講義名:	数的処理 I A-④	講義時間数: 30時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	小童 望未・中藤 帆波	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心・グループワークによる演習あり		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	追試日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能 授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合あり		
講義概要:	公務員試験において必要とされる基礎学力(計算力・論理的判断力・読解力)を鍛える		
到達目標:	基本的な計算を迅速、正確に処理でき、文章から計算式を組み立て解答を示すことができる。 難解な問題に対し、粘り強くアプローチし解決することができる。 チームでの教え合いを通して、コミュニケーション能力、献身的な姿勢を身に着ける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	確率(授業プリントによる講義、演習)		
2回目	確率(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
3回目	確率(授業プリントによる講義、演習)		
4回目	確率(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
5回目	集合(授業プリントによる講義、演習)		
6回目	集合(授業プリントによる講義、演習)		
7回目	集合(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
8回目	集合(授業プリントによる講義、演習)		
9回目	集合(授業プリントによる講義、演習)		
10回目	集合(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
11回目	1年間の総復習プリント演習		
12回目	1年間の総復習プリント演習		
13回目	1年間の総復習プリント演習		
14回目	1年間の総復習プリント演習		
15回目	単位認定試験		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	課題処理 I A-④	講義時間数: 32時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	服部 成志・中藤 帆波	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心・グループワークによる演習有り		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	試験日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能.授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合有り		
講義概要:	公務員試験において必要とされる基礎学力(計算力・論理的判断力・読解力)を鍛える		
到達目標:	問題を解くプロセスが、仕事を進めていくプロセスとにしているため、どのような段取りを進めればいいのかなどを推理し完成させるための判断を身につける。チームでの教え合いを通して、コミュニケーション力、献身的な考え方を身につける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	比較(授業プリントによる講義、演習)		
2回目	比較(授業プリントによる講義、演習)		
3回目	比較(授業プリントによる講義、演習)		
4回目	比較(授業プリントによる講義、演習)		
5回目	比較(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
6回目	その他演習問題 暗号・手順・曜日に関する問題(授業プリントによる講義、演習)		
7回目	その他演習問題 暗号・手順・曜日に関する問題(授業プリントによる講義、演習)		
8回目	その他演習問題 暗号・手順・曜日に関する問題(授業プリントによる講義、演習)		
9回目	その他演習問題 暗号・手順・曜日に関する問題(授業プリントによる講義、演習)		
10回目	その他演習問題 暗号・手順・曜日に関する問題(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
11回目	その他演習問題 暗号・手順・曜日に関する問題(授業プリントによる講義、演習)		
12回目	その他演習問題 暗号・手順・曜日に関する問題(授業プリントによる講義、演習)		
13回目	その他演習問題 暗号・手順・曜日に関する問題(授業プリントによる講義、演習)		
14回目	その他演習問題 暗号・手順・曜日に関する問題(授業プリントによる講義、演習)+確認テスト		
15回目	単位認定試験対策(プリントによる復習)		
16回目	単位認定試験		
教材等:	オリジナルプリント、公務員ゼミナール(判断推理)		

講義名:	政治経済ⅠA-④	講義時間数: 30時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	岡崎 良美・小童 望未	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学型講義中心		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	試験日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能 授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合有り		
講義概要:	公務員試験科目である政治経済について学習する。 オリジナル教材を使用し、講義と課題演習によりトレーニングする。		
到達目標:	政治経済に関する基礎知識を身につけ、日本及び世界のニュースに対する自らの意見をもつ。 難解な問題に対し、粘り強くアプローチし解決することができる。 チームでの教え合いを通して、コミュニケーション力、献身的な考え方を身につける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	政治の諸問題③		
2回目	政治の諸問題④		
3回目	政治の諸問題 確認テスト		
4回目	日本経済の発展①		
5回目	日本経済の発展②		
6回目	日本経済の発展③		
7回目	日本経済の発展④		
8回目	日本経済の発展 確認テスト		
9回目	国際政治①		
10回目	国際政治①		
11回目	国際政治②		
12回目	国際政治③		
13回目	国際政治①④		
14回目	国際政治 確認テスト		
15回目	第4回単位認定試験		
教材等:	オリジナルテキスト		

講義名:	一般知能実践 I A-②	講義時間数: 30時間	受講コース名: 公務員ビジネス
担当:	小童・服部・岡崎	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	演習形式(課題演習)		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(課題提出による提出点)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:	なし		
講義概要:	課題処理、数的処理、政治経済の主要3科目について、毎月過去問や演習型の課題を課し、採点・直しをさせた状態で提出させる。		
到達目標:	自学自習の学習習慣を身につけさせる。 計画的に演習に取り組み、期日までに目標を達成させる計画性を学ばせる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	数的処理の演習問題		
2回目	数的処理の演習問題		
3回目	数的処理の演習問題		
4回目	数的処理の演習問題		
5回目	数的処理の演習問題		
6回目	課題処理の演習問題		
7回目	課題処理の演習問題		
8回目	課題処理の演習問題		
9回目	課題処理の演習問題		
10回目	課題処理の演習問題		
11回目	政治経済の演習問題		
12回目	政治経済の演習問題		
13回目	政治経済の演習問題		
14回目	政治経済の演習問題		
15回目	政治経済の演習問題		
授業教材等:	オリジナルプリント		